

# 可決した主な議案

※各会派の賛否状況は5面に掲載しています。



## —平成28年度予算議案以外—

### 平成27年度補正予算 一般会計に42億6,700万円を追加

主なもの

- 所得の低い高齢者を対象とした臨時福祉給付金の支給……………25億2,000万円
- 教育施設的环境整備等……………8億7,310万円
- 東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた取り組み……………8,319万円
- 介護ロボット(負担軽減のための機器)の導入支援……………5,400万円

### 蘇我スポーツ公園の利用料金と利用時間を変更

第1多目的グラウンド(フクダ電子フィールド)への人工芝の敷設と夜間照明灯の設置に伴い、利用料金を改定するとともに、利用時間を変更します。(平成28年7月から)



※多目的広場(フクダ電子スクエア)も第1多目的グラウンドと一体的に管理することから、同一の利用料金に改定します。

#### ●利用料金の改定 (サッカーコート1面1時間につき)

区分		現行	改定後
アマチュア	一般	900円	3,470円
	高校生	450円	1,730円
	小学生・中学生	300円	1,150円
アマチュア以外		1,800円	6,940円
照明設備【新設】		-	2,160円

#### ●利用時間の変更

(変更前) 午前9時から午後5時まで → (変更後) 午前9時から午後9時まで

### 国民健康保険料の軽減措置を拡大

低所得者への保険料軽減措置の対象となる世帯の所得基準額を引き上げます。(平成28年4月1日から)

区分		現行	改正後
7割軽減(改正なし)	軽減所得基準	33万円以下	
	<例> 2人世帯の場合	33万円以下	
5割軽減	軽減所得基準	33万円+(26万円×被保険者数)以下	33万円+(26.5万円×被保険者数)以下
	<例> 2人世帯の場合	85万円以下	86万円以下
2割軽減	軽減所得基準	33万円+(47万円×被保険者数)以下	33万円+(48万円×被保険者数)以下
	<例> 2人世帯の場合	127万円以下	129万円以下

# 市政のここが聞きたい 一般質問

24人の議員が、市政に関する一般質問を行いました。主な質問項目は次のとおりです。

内容は市議会ホームページの議会中継(録画放映)をご覧ください。

( )内は氏名と会派名 ※通告順

- がん検診事業について (花澤 洋平 日本共産党)
- 児童相談所を中心とした児童保護体制について (桜井 秀夫 公明党)
- 若者の雇用について (青山 雅紀 公明党)
- 障がいのある方々への支援について (亀井 琢磨 未来民主ちば)
- 特別養護老人ホームについて (吉田 直義 日本共産党)
- 国勢調査について (蛭田 浩文 未来民主ちば)
- 幕張新都心拡大地区の京葉線新駅について (櫻井 崇 無所属の会)
- LGBT問題について (福永 洋 日本共産党)
- 職員の人材育成について (岩井 雅夫 自由民主党)
- スポーツ行政について (茂手木 直忠 自由民主党)
- セカンドキャリアについて (川村 博章 自由民主党)
- 保育における諸問題について (伊藤 康平 公明党)
- 教育委員会について (阿部 智 無所属の会)
- 電子市役所の構築に向けた取り組みと課題について (麻生 紀雄 未来民主ちば)
- 空き家及び空き店舗等の活用について (岩崎 明子 市民ネット)
- 千葉開府890年の取り組みについて (宇留間 又衛門 自由民主党)
- 液状化対策について (佐々木 友樹 日本共産党)
- 市営墓地について (野本 信正 日本共産党)
- 病院行政について (米持 克彦 自由民主党)
- 新庁舎と公共施設の整備について (三瓶 輝枝 未来民主ちば)
- 国家戦略特区について (山本 直史 未来民主ちば)
- 健康増進と介護予防について (川合 隆史 未来民主ちば)
- 防災・減災・縮災の取り組みについて (小川 智之 自由民主党)
- 孤立する産後女性への支援について (渡辺 忍 市民ネット)

# 常任委員会審査から

各常任委員会では、予算案以外の議案や陳情を、細部にわたり審査しました。質疑の一部をご紹介します。

## 総務委員会(議案13件)

### 国際交流ボランティアの育成は

**問** 東京オリンピック・パラリンピックに向け、国際交流ボランティアを育成することのことが、対象となる人と育成する人数は。

**答** 5年後に大学生となる若年層をはじめ、自由に動ける時間があると見込まれる幅広い市民の方々に、一定以上の語学力がある人を対象とする。通訳ボランティア・スキルアップ講座などを通して500人程度を育成したい。

## 保健消防委員会(議案12件、発議1件、陳情1件)

### 海浜病院への診療科目追加の効果は

**問** 海浜病院に、4月から内分泌内科と形成外科が追加されるが、その効果は。

**答** 甲状腺疾患や外傷による変形等の治療など、患者のニーズに対応できるようになるとともに、内分泌内科に、常勤医師を配置することにより、内科の総合力の充実が図れることとなる。

## 教育未来委員会(議案6件)

### 犢橋公民館の建て替えは

**問** 木造で老朽化が著しい犢橋公民館は、本年4月で休止し、犢橋市民センターとの複合施設として建て替えられるとのことだが、新旧の施設の設備の違いはどのようなものか。

**答** 稼働率の低い調理室は廃止し、会議室の隅に調理台を置いて、地元要望に応える。また、エレベーターや多機能トイレ、授乳室などの設備を充実する。

## 環境経済委員会(議案10件)

### 集客プロモーションに期待する効果は

**問** 地方創生加速化交付金を活用して、レッドブルエアレースに合わせた観光PRや、東京湾での夜景観光ツアーなどに取り組むことで、市民にどのようなメリットが見込まれるのか。

**答** 市民にすぐには効果を示せないが、観光振興やまちの賑わい創出によって、地域が活性化されることで、新たなビジネスの創出が期待できる。

## 都市建設委員会(議案9件、陳情2件)

### 旅客船を活用した千葉みなとの活性化は

**問** 県、船橋市と共同で、千葉港と有明の間の東京湾ツーリズム旅客船運航実験を行うとのことだが、過去の運航実験の評価を踏まえた活性化の方向性は。

**答** 都市間を結ぶ定期運航は、陸路に比較すると、運行の安定性や経費、時間等の観点から事業化は厳しい。海上交通を活用した新たな魅力の創出や広域観光・交流を図った航路開設を目指したい。



千葉みなとに整備中の旅客船棧橋